

令和 8 年 度
(2026年度)

編 入 学 試 験
(高等専門学校編入学)
学 生 募 集 要 項

横浜国立大学都市科学部

目 次

編入学試験日程の概要	1
横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
建築学科	5
1. 募集人員	5
2. 編入学の時期及び修学条件	5
3. 出願資格	5
4. 出願手続	5
5. 出願にあたっての注意事項	6
6. 入学検定料	7
7. 入学者選抜方法	8
8. 試験期日及び試験場	8
9. 合格者発表	9
10. 入学手続	9
11. 既修得単位の認定	9
12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	9
13. 受験にあたっての注意事項	11
14. 個人情報の取り扱いについて	11
15. 編入学試験過去問題について	12
16. 学生の住居施設について	12
都市基盤学科	13
1. 募集人員	13
2. 編入学の時期及び修学条件	13
3. 出願資格	13
4. 出願手続	14
5. 出願にあたっての注意事項	17
6. 入学検定料	17
7. 入学者選抜方法	18

8. 試験期日及び試験場	19
9. 合格者発表	19
10. 入学手続	19
11. 既修得単位の認定	20
12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談	20
13. 受験にあたっての注意事項	21
14. 個人情報の取り扱いについて	22
15. 編入学試験過去問題について	22
16. 学生の住居施設について	22
入学検定料コンビニ支払方法のご案内	23
交通案内図	24
キャンパス案内図	26

＜添付書式＞ ※27 ページ目以降

出願の際には、以下の様式を本学ウェブサイトよりダウンロードして印刷して使用してください。様式の印刷は、「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」とします。

- ① 出願書類等送付内訳書①②
 - ② 志願票
 - ③ 受験票・写真票
 - ④ 推薦書
 - ⑤ 入学検定料「収納証明書」貼付用紙
 - ⑥ A. 出願書類等送付用ラベル
 - ⑦ B. 受験票等送付用ラベル
 - ⑧ C. 入学手続書類等送付用ラベル①②③
 - ⑨ 自作証明書（建築学科出願者のみ。試験当日持参用様式）
- ※詳細は、8 ページ目「7. 入学者選抜方法」を確認してください。

編入学試験 日程の概要



出願書類受付期間

令和7年（2025年）5月9日（金）～15日（木）

選抜期日

令和7年（2025年）7月5日（土）

合格者発表

令和7年（2025年）7月16日（水）

入学手続

令和8年（2026年）1月20日（火）～1月29日（木）

●横浜国立大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

【横浜国立大学（YNU）が求める学生像】

YNU は、4つの実践的「知」すなわち「知識・教養」「思考力」「コミュニケーション力」「倫理観・責任感」を身に付けた人材の育成を目指す。よって、自然に恵まれた常盤台キャンパスで学問を学び、世界中からの友と語らい、柔軟な発想と主体的・創造的な課題探究・解決能力を身に付け、社会のリーダーとしてグローバルな共生社会への貢献を目指す次に示す人の入学を求める。

- 入学後の修学に必要な幅広い基礎学力を備え、確かな知識や技能を身に付けたい人
- 知的好奇心や科学的探究心を持ち、新たな発見やアイデアを創造する思考力や判断力を獲得したい人
- 社会が直面する諸課題を解決するために、多様な人々と協働して主体的に社会へ参画する強い意志と責任感を持ちたい人
- 国境を超えたグローバル時代において、外国人学生と共にコミュニケーション力を高め、世界を舞台に発信・飛躍したい人
- 大学院に進学し、さらに高度の知識・技能を身に付け、高度専門職業人として社会に貢献したい人

【横浜国立大学（YNU）が入学者に求める知識や能力・水準】

YNU が入学者に求める知識や能力・水準は、学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）ごとに卒業認定・学位授与の方針（Policy 1 ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（Policy 2 カリキュラム・ポリシー）を踏まえ定める。

【横浜国立大学（YNU）の入学者選抜の基本方針】

YNU の大学入学者選抜は、入学者が高等学校段階までに身に付けた力を、大学が発展・向上させ、社会に送り出す大学教育システムを前提に、学部、学科・課程（学士の学位を授与する教育課程プログラム）の卒業認定・学位授与の方針（Policy 1 ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（Policy 2 カリキュラム・ポリシー）を踏まえ、入学志願者に求める学力を構成する3つの要素（※）を多面的・総合的に評価するものとする。学部、学科・課程は、高等学校で履修すべき科目等をあらかじめ具体的に明示するとともに、大学入学後の教育課程プログラムとの関連を十分に踏まえつつ、次に掲げる学力検査の実施方針に基づき入試方法の多様化、評価尺度の多元化に努める。

（※）学力を構成する3つの要素

- ・基礎的・基本的な知識・技能
- ・知識・技能を活用して、自ら課題を発見し、その解決に向けて探究し、成果等を表現するために必要な思考力・判断力・表現力
- ・主体性を持ち、多様な人々と協働しつつ学習する態度

●都市科学部の入学者受入方針

【都市科学部が求める学生像】

都市を担う人間とそれを支える自然環境、社会環境、文化システムなどを対象として、文理にわたる幅広い視点から社会課題を科学的に分析・考察・実践することにより解決し、多彩な分野で活躍できる人材の育成を目指す。よって、次に示す人の入学を求める。

- 理工系と人文社会系の知識を学ぶことで文理両面やダイバーシティ（多様性）の視点、複眼的思考を身に付けたい人
- ローカル・グローバルにわたる多角的な世界を相互理解できる広い視野をもち、横断的な課題解決能力、総合力を身に付けたい人
- 上記の視点と視野・知識・能力・技術を身に付けて、街づくり、都市文化・社会基盤構築、自然との調和で都市の未来に貢献したい人

●学科の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

◎建築学科が求める学生像

- 建築の思想を中心に芸術から工学まで幅広く学び、これからの時代を担う建築を都市の中に構想できる創造的な建築家になりたい人
- 自然災害に強く安全な建築や街づくりに貢献したいと願い、そこに集い住まう人たちの生命と財産を守ることができる建築構造エンジニアや建築構造デザイナーになりたい人
- 自然と調和した住空間のデザインスキルを身に付け、地球環境との均衡を保ちつつ人々の健康で快適な生活を実現できる建築環境設備エンジニアになりたい人
- 都市や建築の成り立ちや歴史の変遷を知り、未来社会に向けた持続可能な新しい街づくりを実践できる都市計画プランナーや都市デザイナーになりたい人
- 建築や都市に関する知見を生かして、地域社会や国際社会のファシリテーションやマネジメントに積極的に関わっていききたい人

◎都市基盤学科が求める学生像

豊かで持続可能な生活空間、産業・生産活動の礎を構築するため、技術の限界と不可避なリスクを認識しつつ、都市に関わる幅広いリスクとベネフィットの視点で総合思考し、既存の産業形態にとらわれずイノベティブに、安全で靱性の高い国土基盤、地球環境と経済的効率性のバランスある社会基盤、そして今日的グローバル課題解決に資する国際基盤を実現できる土木技術者を育成する。

- 自然環境との調和や共生など地球的観点に立ってより良い都市や国土の創造に興味がある人
- 地震、台風、火山、豪雨、津波などの自然災害から都市や社会を守るために、土木工学の基礎学理をリスクマネジメントに応用して、防災・減災の取り組みをしたい人
- IT/ビッグデータなどの最先端技術/情報と土木工学を融合させ、社会基盤の整備、維持管理や運用に利活用して、都市や社会生活を豊かにしたい人
- 世界の政治や社会、経済状況に広く関心を持ち、社会基盤整備や地球規模の環境保全を通して、国際的に活躍したい人

●学ぶ分野・授与学位

都市科学部は、今までの人文社会科学の領域、建築学の領域、都市基盤施設に係る領域、環境に係るリスクを学ぶ領域を、新たに都市を学ぶために再構成した学問です。

建築と都市基盤施設を学ぶだけでなく、人間とその営みを学ぶことを中心に据え、本学の文理融合の蓄積とリスク共生の強みを活かし、これらの4つの領域から構成される、今までにない学門領域として都市科学を創出しました。

すなわち都市科学は、都市を担う人間と支える文化、社会を対象として、都市社会の構想と設計のために人文社会科学領域を再構成し、都市を形作る建築物及び都市基盤施設の計画や設計及び運用、維持に係る課題とともに、これらを取り巻く全ての広い意味での自然環境、社会環境を対象に、それらにまつわるリスクとの共生に係る課題を、科学的な分析を通して取り組む学問です。

● 建築学科 【授与学位：学士（工学）】

建築理論、都市環境、構造工学、建築デザインの領域から実践的かつ幅広く学ぶだけでなく、人間の営み、発想、思想に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

● 都市基盤学科 【授与学位：学士（工学）】

都市と形作る基盤施設（インフラストラクチャー）に係る土木工学分野について、都市での課題を中心に防災、国際、環境などの各領域を幅広く学ぶだけでなく、人間社会の歴史や文化に関わる人文社会科学領域との連携及び自然環境や社会環境に係るリスクを踏まえて学ぶ分野

令和8年度（2026年度） 横浜国立大学都市科学部 建築学科

編入学試験学生募集要項

（高等専門学校編入学）

1. 募集人員

編入年次	学科	募集人員
2年次	建築学科	2名

【注】選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 編入学の時期及び修学条件

- (1) 編入学の時期は令和8年（2026年）4月とします。
- (2) 編入学生が学士の学位を得るには、建築学科に3年以上在学して本学所定の授業科目及び単位数を修得し、かつ GPA（Grade Point Average）の基準を満たした上で、都市科学部が定める卒業の審査に合格する必要があります。なお、編入学時に認定される単位数によっては、3年で卒業できない場合があります。修学条件について不明な点等がある場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）までお問い合わせください。ただし、個別の既修得単位認定については、所定の入学手続きが完了するまでは対応できません。

3. 出願資格

学校教育法第115条に定める日本の高等専門学校を卒業した者及び令和8年（2026年）3月卒業見込みの者

4. 出願手続

- (1) 出願期間

令和7年（2025年）5月9日（金）から令和7年（2025年）5月15日（木）まで必着

上記出願期間内に必着するように郵便局の窓口から発送してください。ただし、締切日〔5月15日（木）〕を過ぎて到着した出願書類のうち、5月14日（水）までの発信局消印のある書留速達郵便に限り受理します。

- (2) 出願方法

出願書類を取り揃え、角形2号（24 cm×33 cm）以上の封筒に入れ、表に本学所定の＜A. 出願書類等送付用ラベル＞を貼付し、書留速達で郵送してください（出願方法は郵送に限りです）。

(3) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等で本学所定の様式で作成・提出する必要があるものについては、本学ウェブサイトより様式をダウンロードし、各自印刷して使用してください。

本学所定の様式の印刷は、全て「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」としてください。

本学所定の様式掲載 URL : <https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>

(4) 出願書類等

①	志願票	本学所定用紙に必要事項を記入してください。
②	受験票・写真票	本学所定用紙に必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
③	成績証明書	高等専門学校長が作成し 厳封したもの 。
④	卒業証明書又は卒業見込証明書	高等専門学校長が作成したもの。
⑤	推薦書	本学所定用紙により、推薦する理由・学内外における諸活動等について、高等専門学校の指導教員が作成したもの。 ※ パソコンを利用して推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）が本学ウェブサイト（ https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html ）からダウンロードできますので、こちらを使用してください。
⑥	入学検定料	入学検定料払込金額 30,000 円 「収納証明書」を貼付用紙の貼付欄に貼り付けてください。払込方法の詳細については、「6. 入学検定料」（p.7）を参照してください。 ※1. <u>日本国政府国費外国人留学生については、検定料は不要ですので提出する必要はありません。</u> ※2. 本学では、災害等で被災した受験者の進学機会を確保する観点から、本学入学選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。 詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html を確認してください。
⑦	日本国政府国費外国人留学生であることを証明する書類 ※該当者のみ提出	日本国政府国費外国人留学生のみ、高等専門学校からの支給期間を含む国費外国人留学生証明書を出身学校所定の用紙により提出してください。
⑧	B. 受験票等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、郵便番号、住所、氏名を明記した上で、 長形 3 号（縦 23.5cm×横 12cm）の表面に貼付してください。切手貼付欄に 410 円分の切手を重ねずに貼付してください。
⑨	C. 入学手続き書類等送付用ラベル①②③	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。合格通知及び入学手続き書類等の送付に使用します。

5. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願後の書類内容の変更は認めません。
- (2) 出願する際には、提出書類に不備のないよう十分に注意してください。
- (3) 記入は黒のボールペンを使用してください。誤って記入した場合には、誤記入部分に二重線を引き訂正してください。（修正液・修正テープは使用しないでください。）
- (4) 出願書類等に記入漏れやその他の不備がある場合は受理しないことがあります。
- (5) 受理された出願書類等は特別な事情がない限り、返却しません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消す

ことがあります。

- (7) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。
- (8) 志願票の「連絡先」の欄には、大学からの通知が確実に届く宛先（日本国内に限る）を明記してください。また、出願後に「連絡先」を変更した場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）までご連絡ください。
- (9) 出願書類等で厳封するよう指示があるものは、必ず発行機関により厳封された状態で提出してください。厳封されていない場合には受理しません。
- (10) 出願書類を受理した者に対して、出願受付期間終了後「受験票」を郵送します。6月2日（月）までに到着しない場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）までお問い合わせください。

6. 入学検定料

(1) 入学検定料の払込について

- ① 払込金額 30,000 円
- ② 払込期間 出願期間に間に合うように払込んでください。
(4月1日から支払が可能となります。)
- ③ 払込場所 以下のコンビニエンスストア
【セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート】

払込方法

- ア. 店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払いください。
- イ. 情報端末機の操作手順は、23 ページの「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。
- ウ. 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。

(2) 日本国政府国費外国人留学生の入学検定料について

日本国政府国費外国人留学生については、入学検定料は不要です。但し、出願時に、出身学校所定の用紙により、国費外国人留学生であることを証明する（高等専門学校からの支給期間を含む）書類を提出してください。

(3) 災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について

本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。

詳細は本学ウェブサイト (<https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html>) を確認してください。

(4) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、①の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

- ① 入学検定料の返還請求ができる場合
 - ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学都市科学部編入学試験に出願しなかった場合
 - イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合
 - ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合
- ② 返還する入学検定料の金額
志願者の申し出により、30,000 円を返還します。
- ③ 返還請求の方法

上記①のア、イに該当する場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）に連絡してください。連絡があった後に「入学検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ都市科学部学務係へ郵送してください。ウ.の場合は、出願書類等返却の際に「入学検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ都市科学部学務係へ郵送してください。

（注）日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

7. 入学者選抜方法

- ① 入学者の選抜は、学力検査、面接、成績証明書及び推薦書を総合して行います。
- ② 受験者は、指定する試験教科・科目等をすべて受験してください。1つでも受験していない者は、合格者とはなりません。

A. 試験教科・科目等

学科名	専門科目	面接 試験
建築学科	建築史、建築計画、建築環境工学、建築構造学・建築構造力学、建築生産、建築設計製図（*1）	

*1…建築設計製図の試験内容は次の通りです。

- ・ 受験者は、高等専門学校的设计課題など、自作であることを証明できる建築設計の作品を「ポートフォリオ」形式でA2サイズ以下の冊子・ファイル等にまとめて、試験当日に1部提出して下さい。その「ポートフォリオ」をもって、建築設計製図の試験に代えます。
- ・ 「ポートフォリオ」に掲載する作品数は3点以上、5点以下とします。そのうち共同設計の作品は1点までとします。
- ・ 掲載した作品について、「自作証明書」を本学所定の様式（以下のURLよりダウンロード）に必要事項を記入して作成し、「ポートフォリオ」とともに試験当日に提出して下さい。
<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>
- ・ コンペの応募作品を掲載する場合、自作を証明する書類としてコンペの応募控え等のコピーを別添資料として提出しても構いません。
- ・ 提出された「ポートフォリオ」は、試験当日に返却します。

B. 面接の内容

学科名	面接の内容
建築学科	志望動機と学問に対する姿勢、問題解決能力、自己表現能力などを評価します。

8. 試験期日及び試験場

選抜期日	学科名	試験時間及び試験科目		
令和7年（2025年） 7月5日（土）	建築学科	9:00～11:00 専門科目	12:00～14:00 専門科目	16:00～ 面接
試験場	横浜国立大学（横浜市保土ケ谷区常盤台）			

※試験当日の詳細（集合時間・集合場所等）については、受験票を郵送する際に通知します。

9. 合格者発表

令和7年（2025年）7月16日（水）12時頃

本学ウェブサイト (<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>) に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。

※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※ 電話による合否の問い合わせには一切応じません。

入試問題（面接を除く）の正解・解答例または出題意図を、本学ウェブサイトにも合格者発表後概ね14日間程度開示します。(<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>)

10. 入学手続

合格通知を受けた者は、オンライン手続及び郵送（書留速達）により以下の期間内（必着）に入学手続を行ってください。なお、期間内に入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱い、これ以降の入学手続を認めません。

入学手続の詳細は、入学手続書類（令和8年（2026年）1月中旬頃送付予定）で指示します。

入学手続期間：令和8年（2026年）1月20日（火）～1月29日（木）〔必着〕

- (1) 入学手続時に必要な入学料及び入学後に必要な授業料

入学料 282,000 円〔現行額〕

授業料 年額 535,800 円〔現行額〕

〔注1〕 入学料及び授業料は改定される場合があります。

〔注2〕 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。

〔注3〕 詳細は入学手続書類と一緒に送付します。

〔注4〕 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料の案内等を、入学手続関係書類に同封してお知らせします。

- (2) 入学手続に関する留意事項

入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

11. 既修得単位の認定

入学手続完了後に編入学生と教務担当教員が面談等を行い、出身学校において修得した単位の全部または一部を各学科に設定された授業科目の履修とみなし、卒業要件の単位として認定します。なお、入学手続前の既修得単位の認定はできません。

12. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

障がい等のある者（下表以外の者も含む）が、受験及び修学の上で配慮が必要となる場合は、出願前に必ず都市科学部学務係（次ページ連絡先）に事前相談してください。

また、出願受付後の不慮の事故などにより、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合は、その時点で速やかに申し出てください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視覚障がい	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの

聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とするもの

【申請方法及び連絡先】

- (1) 申請は、様式例を参考に申請書を作成し、診断書（原本または写）又は身体障害者手帳（写）、その他参考資料を添えて申請してください。
- (2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期に相談してください。
- (3) 申請・連絡先
〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学都市科学部学務係
電話番号 045-339-3124、4463
E-mail cus.jimu@ynu.ac.jp

【参考】事前相談申請書様式例

(様式例) A4 判縦	
横浜国立大学長 殿	令和 年 月 日 氏 名 (ふりがな) 生年月日 住 所 〒 電話番号
横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。	
記	
1. 志望する学部・学科・出願する入試名 2. 障がい等の種類・程度 3. 受験上の配慮を希望する事項・内容 4. 修学上の配慮を希望する事項・内容 5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※期末試験等についても記入 6. その他	
(添付書類) 診断書（写）または身体障害者手帳（写）、その他参考資料	

1 3. 受験にあたっての注意事項

- (1) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。
- ①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ②試験開始前に問題冊子を開いて解答を始めること。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けていたりすること。
 - ③試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ④試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙・辞書等の補助具を使用すること。

※使用を許可されたものを除く

- (2) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱い、上記(1)と同じです。
- ①試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・ICレコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙・辞書等の補助具をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。※使用を許可されたものを除く
 - ②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があった場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

1 4. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等（教育学部の個別学力検査等に関する提出書類を含む）に記載された個人情報については、本学入学選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。
- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
 - ②入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除（留学生を除く）・授業料免除等の福利厚生関係の資料
 - ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
 - ④本学における広報・諸調査・研究（入学選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
 - ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。
- 調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。
それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
- 受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

15. 編入学試験過去問題について

2022 年度（令和 4 年度）入試以降の編入学試験の過去問題をサイバーカレッジ (<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>) にて公開しています。

※なお、郵送による過去問題の送付は行いません。

16. 学生の住居施設について

学生寮への入居希望者は、合格発表より前に申請手続きが必要となる場合があるため、各自において学務・国際戦略部学生支援課ウェブサイトの学生寮のページの入居募集案内を確認し、期間内に手続きを行ってください。(<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>)

令和 8 年度（2026 年度） 横浜国立大学都市科学部 都市基盤学科

編入学試験学生募集要項

（高等専門学校編入学）

1. 募集人員

編入年次	学科	募集人員
3 年次	都市基盤学科	【一般枠】と【特別枠】合わせて 5 名

【注】選抜の結果によっては、合格者数が募集人員に満たない場合があります。

2. 編入学の時期及び修学条件

- (1) 編入学の時期は令和 8 年（2026 年）4 月とします。
- (2) 編入学生が学士の学位を得るには、都市基盤学科に 2 年以上在学して本学所定の授業科目及び単位数を修得し、かつ GPA（Grade Point Average）の基準を満たした上で、都市科学部が定める卒業の審査に合格する必要があります。なお、編入学時に認定される単位数によっては 2 年で卒業できない場合があります。修学条件について不明な点等がある場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）までお問い合わせください。ただし、個別の既修得単位認定については、所定の入学手続が完了するまでは対応できません。

3. 出願資格

【一般枠】

学校教育法第 115 条に定める高等専門学校（外国の高等専門学校を含む）を卒業した者及び令和 8 年（2026 年）3 月卒業見込みの者

注：外国の高等専門学校については、出願が認められない場合や出願資格の確認等に時間がかかる場合があるので、4 月中には照会をしてください。

【特別枠】

学校教育法第 115 条に定める高等専門学校（外国の高等専門学校を含む）を(a)卒業した者及び(b)令和 8 年（2026 年）3 月卒業見込みの者かつ、(a) (b)とも次の(1) (2)に該当し、出身学校長が責任をもって推薦する者

- (1) (a)出身学校における卒業時の成績が学科（コース）在籍者の上位 10%以内の者
(b)出身学校における第 4 学年次の通算成績が学科（コース）在籍者の上位 10%以内の者
- (2) 合格した場合には入学の確約ができる者

4. 出願手続

(1) 出願期間

令和7年(2025年)5月9日(金)から令和7年(2025年)5月15日(木)まで必着

上記出願期間内に必着するように郵便局の窓口から発送してください。ただし、締切日〔5月15日(木)〕を過ぎて到着した出願書類のうち、5月14日(水)までの発信局消印のある書留速達郵便に限り受理します。

(2) 出願方法

＜日本国内から出願をする者＞

出願書類を取り揃え、角形2号(24 cm×33 cm)以上の封筒に入れ、表に本学所定の＜A. 出願書類等送付用ラベル＞を貼付し、書留速達で郵便局の窓口から発送してください(出願方法は郵送に限ります)。

＜外国の高等専門学校を卒業または卒業見込みの者で、日本国内からの出願ができない者＞

EMS(国内スピード郵便)及び国際宅配便等の配達記録が残される方法で、封筒の表に「出願書類在中 Application for Admission Documents Enclosed」と明記して、下記宛先に送付してください。なお、出願書類発送にかかる費用は全て志願者が負担をしてください。

宛先: Administration Office, College of Urban Sciences, Yokohama National University
79-6, Tokiwadai, Hodogaya-ku, Yokohama City, 240-8501, Japan

(3) 出願に必要な書類等

出願に必要な書類等で本学所定の様式で作成・提出する必要があるものについては、本学ウェブサイトより様式をダウンロードし、各自印刷して使用してください。

本学所定の様式の印刷は、全て「A4 サイズ」の「白色の用紙」に「片面カラー印刷」としてください。

本学所定の様式掲載 URL : <https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>

(4) 出願書類等

＜日本国内から出願をする者＞

①	志願票	本学所定用紙に必要事項を記入してください。
②	受験票・写真票	本学所定用紙に必要事項を記入し、出願日前3か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦4cm×横3cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
③	成績証明書	高等専門学校長が作成し 厳封したもの 。
④	卒業証明書又は卒業見込証明書	高等専門学校長が作成したもの。
⑤	推薦書	本学所定用紙により、推薦する理由・学内外における諸活動等について、高等専門学校の指導教員（一般枠）あるいは学校長（特別枠）が作成したもの（日本語又は英語のものに限る）。 ※ パソコンを利用して推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）が本学ウェブサイト（ https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html ）からダウンロードできますので、こちらを使用してください。 ※ 都市基盤学科【 特別枠 】に出願する者は、特別枠用の推薦書の様式で作成してください。
⑥	入学検定料	入学検定料払込金額 30,000 円 「収納証明書」を貼付用紙の貼付欄に貼り付けてください。払込方法の詳細については、「6. 入学検定料」（p.17）を参照してください。 ※1. <u>日本国政府国費外国人留学生については、検定料は不要ですので提出する必要はありません。</u> ※2. 本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html を確認してください。
⑦	日本国政府国費外国人留学生であることを証明する書類 ※該当者のみ提出	日本国政府国費外国人留学生のみ、高等専門学校からの支給期間を含む国費外国人留学生証明書を出身学校所定の用紙により提出してください。
⑧	B. 受験票等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、郵便番号、住所、氏名を明記した上で、 長形3号（縦23.5×横12cm）の表面に貼付してください。切手貼付欄に410円分の切手を重ねずに貼付してください。
⑨	C. 入学手続き書類等送付用ラベル①②③	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。合格通知及び入学手続き書類等の送付に使用します。

<外国の高等専門学校を卒業または卒業見込みの者で、日本国内からの出願ができない者>

①	志願票	本学所定用紙に必要事項を記入してください。																		
②	受験票・写真票	本学所定用紙に必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。																		
③	成績証明書	高等専門学校長が作成し 厳封したもの 。																		
④	卒業証明書又は卒業見込証明書	高等専門学校長が作成したもの。																		
⑤	推薦書	本学所定用紙により、推薦する理由・学内外における諸活動等について、高等専門学校の指導教員（一般枠）あるいは学校長（特別枠）が作成したもの（日本語又は英語のものに限る）。 ※ パソコンを利用して推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）が本学ウェブサイト（ https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html ）からダウンロードできますので、こちらを使用してください。 ※ 都市基盤学科【 特別枠 】に出願する者は、特別枠用の推薦書の様式で作成してください。																		
⑥	入学検定料	入学検定料払込金額 30,000 円 払い込みを証明する書類として、支払い完了通知のメール画面を印刷したものを送付してください。 ※1. 払込方法等の詳細は、「6. 入学検定料」（p. 17）を参照。 ※2. <u>日本国政府国費外国人留学生については、検定料は不要ですので提出する必要はありません。</u> ※3. 本学では、災害等で被災した受験者の進学機会を確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。 詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html を確認してください。																		
⑦	日本国政府国費外国人留学生であることを証明する書類 ※該当者のみ提出	日本国政府国費外国人留学生のみ、高等専門学校からの支給期間を含む国費外国人留学生証明書を出身学校所定の用紙により提出してください。																		
⑧	国際返信切手券	入学手続き書類等を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要枚数分を提出してください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>地域</th><th>国際返信切手券 必要枚数</th><th>日本円料金</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国・韓国・台湾</td><td>10 枚</td><td>1,450 円</td></tr> <tr> <td>アジア (中国・韓国・台湾を除く)</td><td>12 枚</td><td>1,900 円</td></tr> <tr> <td>オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ</td><td>20 枚</td><td>3,150 円</td></tr> <tr> <td>米国 (グアム等海外領土含む)</td><td>25 枚</td><td>3,900 円</td></tr> <tr> <td>中南米（メキシコを除く）・アフリカ</td><td>23 枚</td><td>3,600 円</td></tr> </tbody> </table> ※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。	地域	国際返信切手券 必要枚数	日本円料金	中国・韓国・台湾	10 枚	1,450 円	アジア (中国・韓国・台湾を除く)	12 枚	1,900 円	オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	20 枚	3,150 円	米国 (グアム等海外領土含む)	25 枚	3,900 円	中南米（メキシコを除く）・アフリカ	23 枚	3,600 円
地域	国際返信切手券 必要枚数	日本円料金																		
中国・韓国・台湾	10 枚	1,450 円																		
アジア (中国・韓国・台湾を除く)	12 枚	1,900 円																		
オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	20 枚	3,150 円																		
米国 (グアム等海外領土含む)	25 枚	3,900 円																		
中南米（メキシコを除く）・アフリカ	23 枚	3,600 円																		

5. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願後の書類内容の変更は認めません。
- (2) 出願する際には、提出書類に不備のないよう十分に注意してください。
- (3) 記入は黒のボールペンを使用してください。誤って記入した場合には、誤記入部分に二重線を引き訂正してください。(修正液・修正テープは使用しないでください。)
- (4) 出願書類等に記入漏れやその他の不備がある場合は受理しないことがあります。
- (5) 受理された出願書類等は特別な事情がない限り、返却しません。
- (6) 出願書類に虚偽の記載、不正等の事実が判明した場合は、入学後でも入学の許可を取り消すことがあります。
- (7) 出願の際に登録する氏名はなるべく常用漢字を使用してください。常用漢字以外を使用した場合、コンピュータで表記できないことがあります。その場合、合格通知書および入学許可書には、出願時に登録した氏名と異なる漢字に置き換えることがあります。
- (8) 志願票の「連絡先」の欄には、大学からの通知が確実に届く宛先を明記してください。また、出願後に「連絡先」を変更した場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）までご連絡ください。
- (9) 出願書類等で厳封するよう指示があるものは、必ず発行機関により厳封された状態で提出してください。厳封されていない場合には受理しません。
- (10) 出願書類を受理した者に対して、出願受付期間終了後「受験票」を郵送します。6月2日（月）までに到着しない場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）までお問い合わせください。

6. 入学検定料

- (1) 入学検定料の払込について
 - ① 払込金額 30,000 円
 - ② 払込期間 出願期間に間に合うように払込んでください。
(4月1日から支払が可能となります。)
 - ③ 払込方法
 - ＜日本国内から出願をする者＞
 - 以下のコンビニエンスストアでア〜ウに従い、払込をしてください。
【セブンイレブン、ローソン、ミニストップ、ファミリーマート】
 - ア. 店内にある情報端末機を操作の上、必ずレジにてお支払いください。
 - イ. 情報端末機の操作手順は、23 ページの「入学検定料コンビニ支払方法のご案内」を参照してください。
 - ウ. 払込時に別途必要な払込手数料は志願者本人の負担となります。
 - ＜外国の高等専門学校を卒業または卒業見込みの者で、日本国内から出願ができない者＞
 - 下記 URL より、教育機関向けの国際的な送金サービス「Flywire」を利用し、クレジットカードもしくは銀行振込により払うことが可能です。
<https://www.flywire.com/pay/ynuni/>
 - 利用に際しては、Flywire のウェブサイトを確認し、不明な点があればサポートデスクまでお問い合わせください。
Flywire ウェブサイト : <https://www.flywire.com>
Flywire サポートデスク : <https://www.flywire.com/support>
 - ※払込時に別途必要な払込手数料は、志願者の本人負担となります。
 - ※学生番号／受験番号欄には、検定料支払い時は「0」を入力してください。
 - ※「支払い完了通知のメール画面を印刷したもの」を出願書類に同封してください。

(2) 日本国政府国費外国人留学生の入学検定料について

日本国政府国費外国人留学生については、入学検定料は不要です。但し、出願時に、出身学校所定の用紙により、国費外国人留学生であることを証明する（高等専門学校からの支給期間を含む）書類を提出してください。

(3) 災害救助法等の適用地域の被災者に対する入学検定料免除特別措置について

本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。

詳細は本学ウェブサイト（<https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html>）を確認してください。

(4) 入学検定料の返還について

払込済の入学検定料は、①の場合を除き、いかなる理由があっても返還いたしません。

① 入学検定料の返還請求ができる場合

ア. 入学検定料を払い込んだが横浜国立大学都市科学部編入学試験に出願しなかった場合

イ. 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

ウ. 出願書類等の不備により出願が受理されなかった場合

② 返還する入学検定料の金額

志願者の申し出により、30,000 円を返還します。

③ 外国送金に関する注意点

日本国内に金融機関口座を持たない志願者は次の(1)、(2)に注意してください。

(1) 日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料は志願者負担となります。

(2) 返還金については、送金手数料が、返還額を上回った場合は返還いたしませんのでご留意ください。

④ 返還請求の方法

上記①のア、イに該当する場合は、都市科学部学務係（連絡先は本募集要項最終ページ）に連絡してください。連絡があった後に「入学検定料返還請求書」をお送りしますので、必要事項を記入のうえ都市科学部学務係へ郵送してください。ウ. の場合は、出願書類等返却の際に「入学検定料返還請求書」を同封しますので、必要事項を記入のうえ都市科学部学務係へ郵送してください。

7. 入学者選抜方法

【一般枠】

① 入学者の選抜は、学力検査、面接、成績証明書及び推薦書を総合して行います。

② 受験者は、指定する試験教科・科目等をすべて受験してください。1つでも受験していない者は、合格者とはなりません。

A. 試験教科・科目等

学科名	専門科目	面接 試験
都市基盤学科	「土木基礎数学」2問を解答し、さらに「構造工学、水工学、地盤工学、土木計画学、コンクリート工学（各2問計10問）」のうち4問を選択する	

B. 面接の内容

学科名	面接の内容
都市基盤学科	複数の面接員による個人面接を行い、志望動機と学問に対する姿勢、数学・物理の基礎知識、自己表現能力などを評価します。

【特別枠】

入学者の選抜は、学力検査を免除とし、面接、成績証明書及び推薦書を総合して行います。

面接の内容

学科名	面接の内容
都市基盤学科	面接試験では、志望動機に関する質疑、土木工学に関する基礎学理に関する質疑を行います。

8. 試験期日及び試験場

選抜期日	選抜枠	試験時間及び試験科目	
令和7年(2025年)7月5日(土)	一般枠	9:00～12:00 専門科目	14:30～ 面接
	特別枠		14:30～ 面接
試験場	横浜国立大学(横浜市保土ケ谷区常盤台)		

※試験当日の詳細(集合時間・集合場所等)については、受験票を郵送する際に通知します。

9. 合格者発表

令和7年(2025年)7月16日(水)12時頃

本学ウェブサイト(<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/pass/index.html>)に合格者受験番号を掲載するとともに、合格者には合格通知書を郵送します。

※ ウェブサイトでの掲載期間は、合格者発表日から概ね4日間程度とします。

※ 電話による可否の問い合わせには一切応じません。

入試問題(面接を除く)の正解・解答例または出題意図を、本学ウェブサイト(合格者発表後概ね14日間程度開示します。(<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>))

10. 入学手続

合格通知を受けた者は、オンライン手続及び郵送(日本国内から発送する者は書留速達、外国から発送する者はEMS等)により以下の期間内(必着)に入学手続を行ってください。なお、所定の入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学辞退者として取り扱い、これ以降の入学手続を認めません。

入学手続の詳細は、入学手続書類(令和8年(2026年)1月中旬頃送付予定)で指示します。

入学手続期間：令和8年(2026年)1月20日(火)～1月29日(木)〔必着〕

- (1) 入学手続時に必要な入学料及び入学後に必要な授業料
 入学料 282,000 円〔現行額〕
 授業料 年額 535,800 円〔現行額〕
 〔注1〕 入学料及び授業料は改定される場合があります。
 〔注2〕 在学中に授業料の改定が行われた場合には、新授業料を適用します。
 〔注3〕 詳細は入学手続書類と一緒に送付します。
 〔注4〕 入学料・授業料以外の諸経費として、学生教育研究災害傷害保険料の案内等を、入学手続き関係書類に同封してお知らせします。
- (2) 入学手続に関する留意事項
 入学手続完了者が事情により入学辞退した場合、いかなる理由があっても入学料は返還できません。

1.1. 既修得単位の認定

入学手続完了後に編入学生と教務担当教員が面談等を行い、出身学校において修得した単位の全部または一部を各学科に設定された授業科目の履修とみなし、卒業要件の単位として認定します。なお、入学手続前の既修得単位の認定はできません。

1.2. 受験上及び修学上の配慮を必要とする入学志願者の事前相談

障がい等のある者（下表以外の者も含む）が、受験及び修学の上で配慮が必要となる場合は、出願前に必ず都市科学部学務係（次ページ連絡先）に事前相談してください。

また、出願受付後の不慮の事故などにより、受験及び修学の上で配慮が必要となった場合は、その時点で速やかに申し出てください。

なお、下表から判断できない場合については、お尋ねください。

【代表的な事項】

区 分	障 が い の 程 度
視覚障がい	両眼の視力がおおむね 0.3 未満のもの又は視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴覚障がい	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	一 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 二 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱	一 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 二 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障がい	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため配慮を必要とするもの

【申請方法及び連絡先】

- (1) 申請は、様式例を参考に申請書を作成し、診断書（日本語又は英語のものに限る）又は身体障害者手帳（写）、その他参考資料を添えて申請してください。
- (2) 申請内容によっては対応に時間を要する場合もあるので、出願する前のできるだけ早い時期

に相談してください。

(3) 申請・連絡先

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学都市科学部学務係
電話番号 045-339-3124、4463
E-mail cus.jimu@ynu.ac.jp

【参考】事前相談申請書様式例

(様式例) A4 判縦

令和 年 月 日

横浜国立大学長 殿

氏 名 (ふりがな)

生年月日

住 所 〒

電話番号

横浜国立大学に入学を志願したいので、下記のとおり事前に相談します。

記

1. 志望する学部・学科・出願する入試名
2. 障がい等の種類・程度
3. 受験上の配慮を希望する事項・内容
4. 修学上の配慮を希望する事項・内容
5. 出身学校在学中にとられていた配慮事項・内容 ※期末試験等についても記入
6. その他

(添付書類) 診断書 (写) または身体障害者手帳 (写)、その他参考資料

13. 受験にあたっての注意事項

- (1) 以下の行為は、不正行為となります。不正行為があった場合は、直ちに受験を中止させ、退場の措置をとり、以後の受験を認めません。また、すでに受験した教科の成績は無効とします。
- ①カンニングをすること。また、他の受験者に答えを教える等カンニングの手助けをすること。
 - ②試験開始前に問題冊子を開いて解答を始めること。また、試験終了の指示に従わず、鉛筆等を持っていたり解答を続けていたりすること。
 - ③試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ④試験時間中に携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末 (スマートウォッチやスマートグラス等)・タブレット端末・電子辞書・IC レコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規 (定規の機能を備えた鉛筆等を含む)・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙・辞書等の補助具を使用すること。
- ※使用を許可されたものを除く
- (2) 以下の行為は、不正行為となることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記(1)と同じです。

- ①試験時間中に、携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等）・タブレット端末・電子辞書・IC レコーダー・イヤホン・音楽プレーヤー等の電子機器類や定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）・コンパス・電卓・そろばん・グラフ用紙・辞書等の補助具をカバンの中にしまわず、身に付けていたり手に持っていたりすること。※使用を許可されたものを除く
 - ②試験場、試験室及び控室において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
 - ③試験場、試験室及び控室において、監督者等の指示に従わないこと。
 - ④その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があった場合や、試験中の不正行為が判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。また、不正行為の態様によっては、警察に被害届を提出する場合があります。

1 4. 個人情報の取り扱いについて

個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人横浜国立大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づいて取り扱います。

- (1) 志願者の入学試験成績及び出願書類等（教育学部の個別学力検査等に関する提出書類を含む）に記載された個人情報については、本学入学者選抜に係る用途の他、以下の目的のために利用します。
- ①合格者への連絡業務（奨学金や保険等に係る福利厚生関係資料や入学後の行事等に関する資料の送付、生協資料の送付）及び入学手続業務
 - ②入学後のクラス編成及び本人の申請に伴う入学料免除（留学生を除く）・授業料免除等の福利厚生関係の資料
 - ③入学後の教務関係（学籍管理、修学指導等）
 - ④本学における広報・諸調査・研究（入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・分析を含む）
 - ⑤入学者の個人情報について本学関連団体である校友会及び同窓会の入会手続きに必要な範囲で提供する場合があります。
- 調査・研究結果を発表する場合は個人が特定できないように処理します。
それ以外の目的に個人情報が利用又は提供されることはありません。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。
受託業者には、委託した業務を遂行するために必要となる限度で、知り得た個人情報の全部又は一部を提供します。

1 5. 編入学試験過去問題について

2022 年度（令和 4 年度）入試以降の編入学試験の過去問題をサイバーカレッジ (<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/public/index.html>) にて公開しています。

※なお、郵送による過去問題の送付は行いません。

1 6. 学生の住居施設について

学生寮への入居希望者は、合格発表より前に申請手続きが必要となる場合があるため、各自において学務・国際戦略部学生支援課ウェブサイトの学生寮のページの入居募集案内を確認し、期間内に手続きを行ってください。 (<https://www.gakuseisupport.ynu.ac.jp/>)

入学検定料 コンビニ支払方法のご案内

入学検定料をコンビニエンスストアにて払い込む場合は、下記のコンビニ端末を操作の上、レジにてお支払いください。(出願期間 1 ヶ月前からお支払いいただけます。)

1 お申込み

セブン-イレブン マルチコピー機

<https://www.sej.co.jp>

最寄りの「セブン-イレブン」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「学び・教育」より
お申込みください。



学び・教育

入学検定料等支払



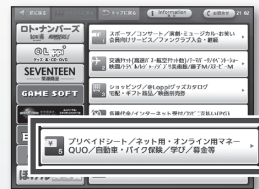
<https://www.lawson.co.jp>

<https://www.ministop.co.jp>

最寄りの「ローソン」「ミニストップ」にある
「Loppi」へ。



TOP画面の「各種サービスメニュー」より
お申込みください。



「各種申込(学び)」を含むボタン

学び・教育・各種検定試験

大学・短大・専門・小・中・高校等お支払い

あなたと、コンビニに、
FamilyMart

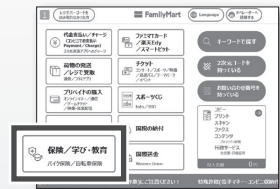
マルチコピー機

<https://www.family.co.jp>

最寄りの「ファミリーマート」にある
「マルチコピー機」へ。



TOP画面の「保険／学び・教育」より
お申込みください。



保険／学び・教育

学び・教育

大学・短大・大学院 入学検定料支払いサービス

横浜国立大学

をタッチし、申込情報を入力して「払込票／申込券」を発券ください。

*画面ボタンのデザインなどは予告なく変更となる場合があります。

2 お支払い

① コンビニのレジでお支払いください。

端末より「払込票」(マルチコピー機)または「申込券」(Loppi、マルチコピー機)が出力されますので、
30分以内にレジにてお支払いください。

*お支払い済みの入学検定料はコンビニでは返金できません。
*お支払期限内に入学検定料のお支払いがない場合は、入力された情報はキャンセルとなります。
*すべての支払方法に対して入学検定料の他に、払込手数料が別途かかります。

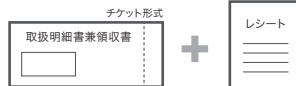
払込手数料	入学検定料(5万円未満)1件につき	税込 495円
-------	-------------------	---------

注) 前期日程及び後期日程の両方に出席する場合は、2件分の払込手数料がかかります。

(セブン-イレブン、ローソン、ミニストップ)

② お支払い後チケットとレシートの2種類を お受け取りください。

「取扱明細書」(マルチコピー機)または
「取扱明細書兼領収書」(Loppi)。



(ファミリーマート)

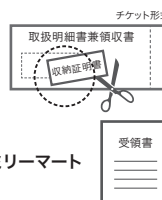
② お支払い後 レシート(受領書)を お受け取りください。



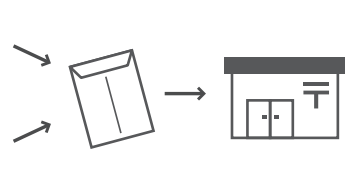
「取扱明細書」または「取扱明細書兼領収書」の場合、
「収納証明書」部分を切り取り、
「レシート」の場合、レシートをコピーして本体を
入試要項などの指示に従って郵送してください。

貼付する場合、「感熱・感圧紙などを変色させる場合があります」と記載のある紙は
使用しないでください。「収納証明書」が黒く変色する恐れがあります。

セブン-イレブン
ローソン
ミニストップ



ファミリーマート



【入試に関するお問合わせ先】 横浜国立大学 都市科学部(学務係) TEL 045-339-3124

<受付時間>月曜日~金曜日 9:00~17:00(12:45~13:45昼休み) ※祝日を除く

【操作などのお問合わせ先】 学び・教育サポートセンター <https://e-apply.jp/> ※コンビニ店頭ではお応えできません。

交通案内図

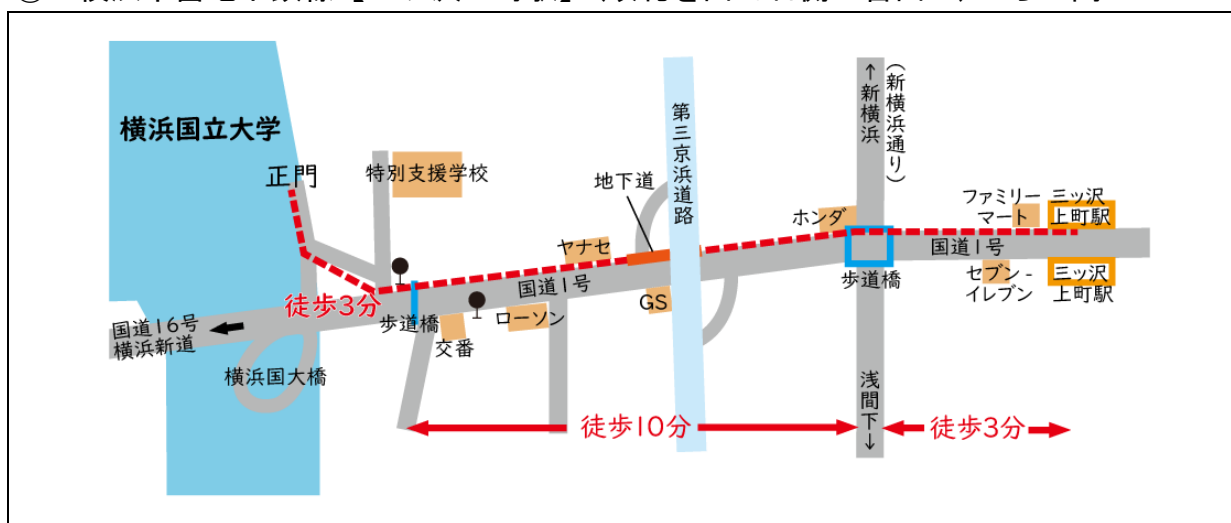
※本学までの経路の詳細は、本学ウェブサイトの「アクセス案内」を参照してください。

<https://www.ynu.ac.jp/access/index.html>

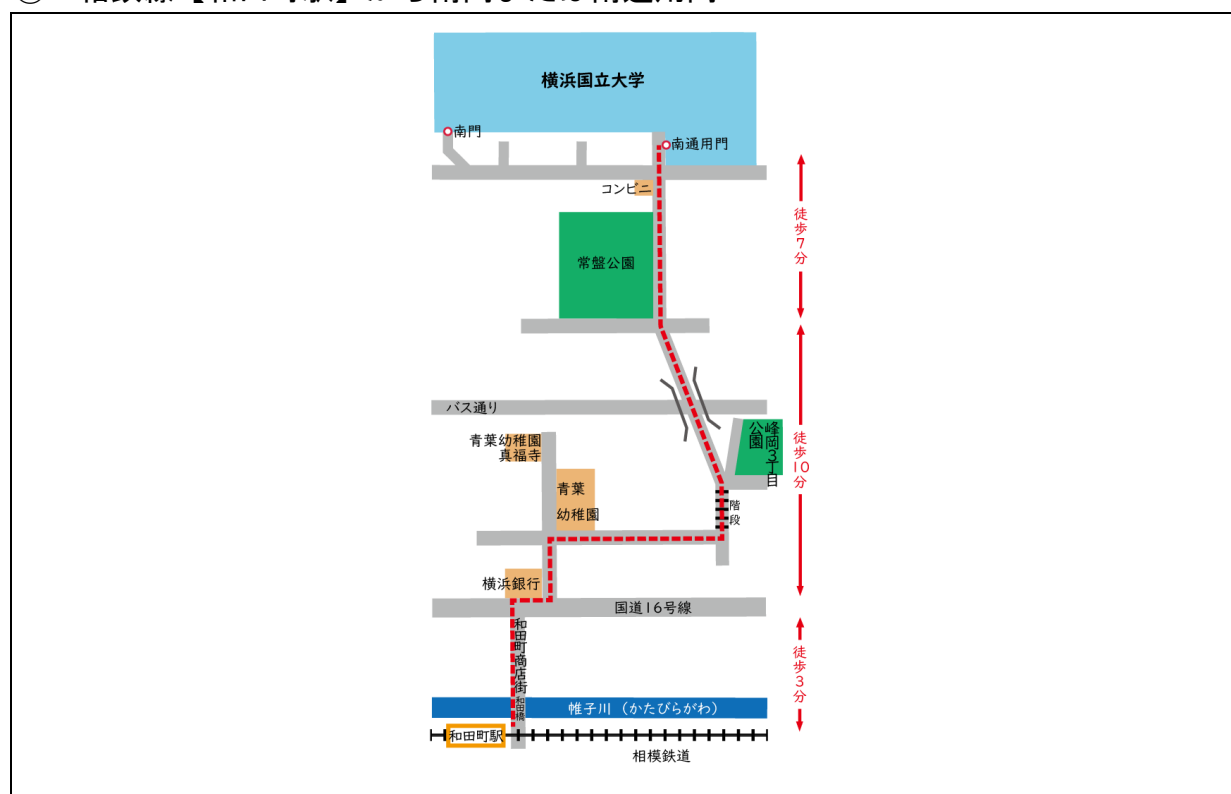
※羽沢横浜国大駅から本学までの経路には、歩道が非常に狭い箇所がありますので、通行には十分注意してください。

※バスは、運行本数や乗車人員に限りがあるほか、渋滞や悪天候の影響を受けやすく、予測した時間どおりに本学へ到着できないことがあるため、試験当日はバスの利用を推奨していません。

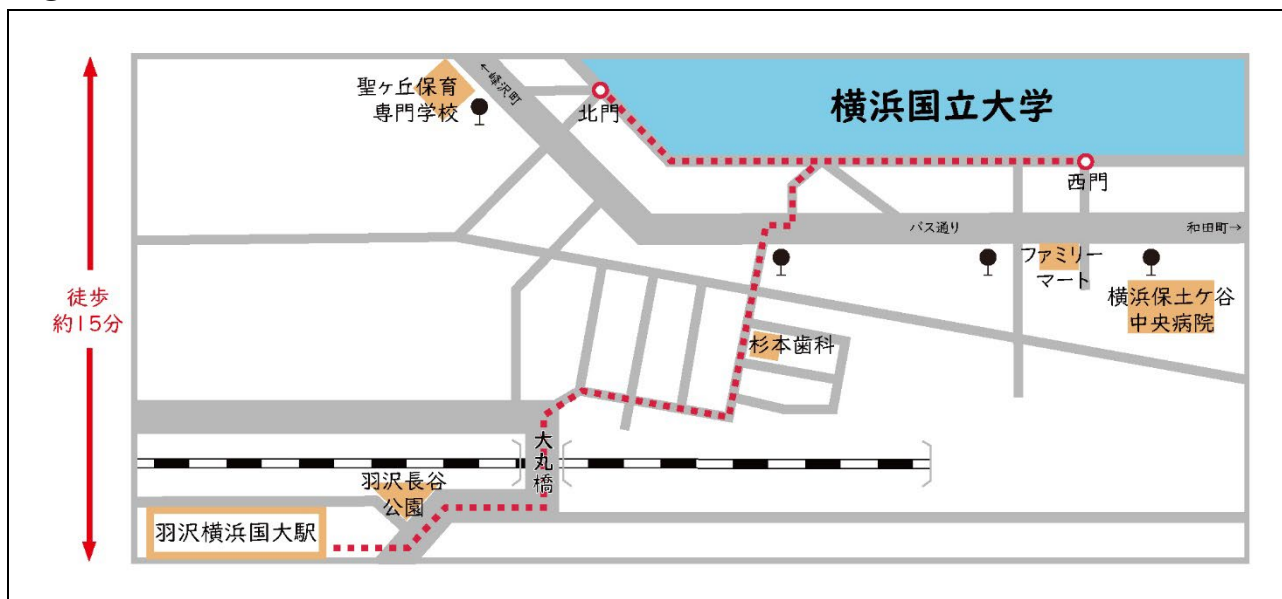
① 横浜市営地下鉄線【三ツ沢上町駅】(改札を出て右側2番出口)から正門へ



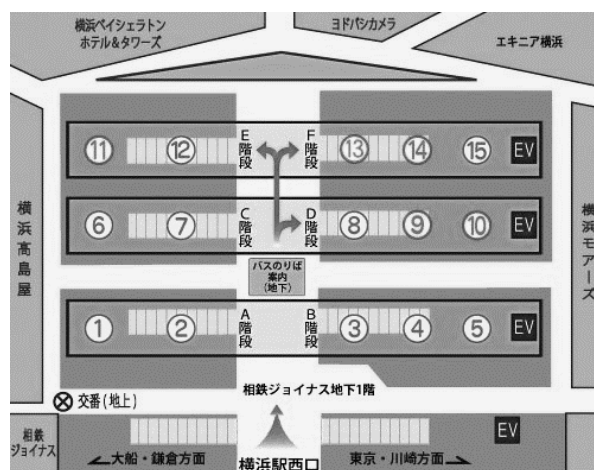
② 相鉄線【和田町駅】から南門または南通用門へ



③ 相鉄線・ＪＲ線【羽沢横浜国大駅】から西門または北門へ



④ バス【横浜駅西口】から正門または大学構内（平日のみ）バス停留所へ



バス会社	乗り場	行き先	【下車停留所】
横浜市営バス	11 番	202 系統「(和田町経由) 横浜駅西口行」 208 系統「(市民病院経由) 横浜駅西口行」	岡沢町
	14 番	循環内回り 201 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	14 番	急行 329 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
相鉄バス	10 番	浜 10 系統「横浜駅西口行」	岡沢町または大学構内（注 1）
	10 番	浜 5 系統「交通裁判所経由横浜駅西口行」	岡沢町
神奈中バス	13 番	01 系統「中山駅行」	岡沢町

注 1 大学構内のバス停留所（横浜国立大学正門前、国大中央、国大北、国大西、大学会館前、国大南門）は、平日のみ利用可能です。

注 2 上記のバス案内には、運行本数が少ない路線や土曜休日は運行しない路線も含まれます。
バスの発車時刻等は、各バス会社のウェブサイト等で確認してください。

キャンパス案内図



※大学構内のバス停は、平日のみ利用可能です。
 ※構内の見学について
 構内は9時～17時までの間に見学できますが、講義棟、
 研究棟内には入れません。
 また、下記期間は見学できません。

大学入学共通テスト試験日(令和8年1月17日～18日)
 個別学力検査等試験日(前期日程:令和8年2月25日)
 個別学力検査等試験日(後期日程:令和8年3月12日)

【大学構内のバス停について】
 路線バスは、以下の1～7の順序で
 停車します。(※平日のみの運行)

横浜国立大学正門前
 1 ↓ 国大中央 →→ 学生会館前
 2 ↓ ↑ 5 6 ↓ 7
 国大北 国大南門
 3 ↓ ↑ 4
 国大西【新り道し】

氏 名	
志望学科	

令和 8 年度（2026 年度） 都市科学部編入学試験 出願書類等送付内訳書①
（対象：建築学科志願者、都市基盤学科志願者で日本国内から出願をする者）

1. 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
2. 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下①～⑨の順に重ねてクリップで留めてください。出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	①志願票	本学所定用紙に必要事項を記入してください。
	②受験票・写真票	本学所定用紙に必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
	③成績証明書	高等専門学校長が作成し <u>厳封したもの</u> 。
	④卒業証明書又は卒業見込証明書	高等専門学校長が作成したもの。
	⑤推薦書	本学所定用紙により、推薦する理由・学内外における諸活動等について、高等専門学校の指導教員（建築学科、都市基盤学科【一般枠】）あるいは学校長（都市基盤学科【特別枠】）が作成したもの。 ※ 都市基盤学科【特別枠】に出願する者は必ず特別枠志願者用の様式を使用して作成をすること。 ※ パソコンを利用して推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）が本学ウェブサイト (https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html) からダウンロードできますので、こちらを使用してください。
	⑥入学検定料	入学検定料払込金額 30,000 円 「収納証明書」を貼付用紙の貼付欄に貼り付けてください。 払込方法の詳細については、「6. 入学検定料」を参照してください。 ※1. <u>日本国政府国費外国人留学生については、検定料は不要ですので提出する必要はありません。</u> ※2. 本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html を確認してください。
	⑦日本国政府国費外国人留学生であることを証明する書類 <u>※該当者のみ提出</u>	日本国政府国費外国人留学生のみ、高等専門学校からの支給期間を含む国費外国人留学生証明書を出身学校所定の用紙により提出してください。
	⑧B. 受験票等送付用ラベル	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、郵便番号、住所、氏名を明記した上で、 長形 3 号（縦 23.5cm×横 12cm）の表面に貼付してください 。切手貼付欄に 410 円分 の切手を重ねずに貼付してください。
	⑨C. 入学手続き書類等送付用ラベル①②③	本学所定の様式をダウンロードして印刷し、住所・氏名を明記してください。合格通知及び入学手続き書類等の送付に使用します。

氏 名	
志望学科	

令和 8 年度（2026 年度） 都市科学部編入学試験 出願書類等送付内訳書②
（対象：都市基盤学科志願者で外国の高等専門学校を卒業または卒業見込みの者のうち、日本国内から出願ができない者）

1. 各書類に不備がないことをチェック欄に「○」印を記入して確認してください。
2. 提出書類等は、本内訳書を一番上にして、以下①～⑧の順に重ねてクリップで留めてください。出願書類に不備があった場合は受理しないことがあります。

チェック欄	提出書類等	摘 要
	①志願票	本学所定用紙に必要事項を記入してください。
	②受験票・写真票	本学所定用紙に必要事項を記入し、出願日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽・正面向きで同一の写真（縦 4 cm×横 3 cm）を受験票・写真票の所定欄に貼付してください。 なお、写真の裏面に氏名を記入のうえ貼付してください。
	③成績証明書	高等専門学校長が作成し <u>厳封したもの</u> 。
	④卒業証明書又は卒業見込証明書	高等専門学校長が作成したもの。
	⑤推薦書	本学所定用紙により、推薦する理由・学内外における諸活動等について、高等専門学校の指導教員（一般枠）あるいは学校長（特別枠）が作成したもの（日本語又は英語のものに限る）。 ※ 都市基盤学科【 特別枠 】に出願する者は必ず特別枠志願者用の様式を使用して作成をすること。 ※ パソコンを利用して推薦書を作成する場合は、様式（Word 又は PDF）が本学ウェブサイト（ https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html ）からダウンロードできますので、こちらを使用してください。
	⑥入学検定料	入学検定料払込金額 30,000 円 払い込みを証明する書類として、支払完了通知のメール画面を印刷したものを送付してください。 ※1. 払込方法等の詳細は、「6. 入学検定料」を参照。 ※2. <u>日本国政府国費外国人留学生については、検定料は不要ですので提出する必要はありません。</u> ※3. 本学では、災害等で被災した受験者の進学のを確保する観点から、本学入学者選抜試験において、出願に際し入学検定料免除の特別措置を行う予定です。詳細は https://www.ynu.ac.jp/exam/index.html を確認してください。
	⑦日本国政府国費外国人留学生であることを証明する書類 ※該当者のみ提出	日本国政府国費外国人留学生のみ、高等専門学校からの支給期間を含む国費外国人留学生証明書を出身学校所定の用紙により提出してください。

※次ページに続きます。

⑧国際返信切手券

入学手続き書類等を国際スピード郵便（EMS）で送付する際に使用する、国際返信切手券を下記表の必要枚数分を提出してください。

地域	国際返信切手券 必要枚数	日本円料金
中国・韓国・台湾	10 枚	1,450 円
アジア (中国・韓国・台湾を除く)	12 枚	1,900 円
オセアニア・カナダ・メキシコ・ 中近東・ヨーロッパ	20 枚	3,150 円
米国 (グアム等海外領土含む)	25 枚	3,900 円
中南米（メキシコを除く）・アフリカ	23 枚	3,600 円

※日本の切手を用意する場合は、日本円料金分の額を用意してください。

令和 8 年度（2026 年度） 横浜国立大学都市科学部
編入学試験（高等専門学校編入学） 志願票

受験番号

※

志望学科

学 科

選抜枠（都市基盤学科志願者のみ○で囲む）

一般枠 ・ 特別枠

フリガナ					出 願 資 格	国 公 立 私 高等専門学校	
氏 名							
生年月日	平成	年	月	日			性別
連 絡 先	志 願 者	〒 - 電話 - -				学科	
		住所					
		E-mail					
連 絡 先	父 母 等 連 絡 人	氏名			続柄		出身学校電話番号 () - () - ()
		〒 - 電話 - - 携帯電話 - -			出身学校所在地 〒 - 住所		
		住所					

- <記入上の注意>
- ・ 黒のボールペンを使用し、明確に楷書で記入してください。誤って記入した場合には、誤記入部分に二重線を引き訂正してください。（修正液・修正テープは使用しないでください。）
 - ・ ※欄は記入しないでください。
 - ・ 選択欄は該当箇所を○で囲んでください。
 - ・ 連絡先の電話番号、E-mail については、災害等による試験日程の変更時の緊急連絡用に使用するので、確実に連絡を取ることができる連絡先を記入してください。
 - ・ 氏名等のコンピュータで表記できない文字は、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記されることがあります。この場合でも、入学手続き時の申し出により希望する文字を使用することができます。

記入上の注意

- ・ 黒のボールペンを使用し、日本語で記入してください。誤って記入した場合は、誤記入に二重線を引き訂正してください。（修正液・修正テープは使用しないでください。）
- ・ 書体は楷書またはローマ字活字、数字は算用数字を使用してください。
- ・ 受験票と写真票には同一の写真を貼付してください（写真の裏面には氏名を記入してください）。
- ・ この用紙は<切り取り線>に沿って切り離し、受験票と写真票は切り離さないで提出してください。
- ・ ※印欄には記入しないでください。

----- <切り取り線・切り離してください> -----

令和8年度（2026年度）横浜国立大学 都市科学部

編入学試験

（高等専門学校編入学）

受験票

受験番号	※
志望学部	都市科学部
志望学科	学 科
選抜枠	（※都市基盤学科のみ○で囲む） 一般枠 ・ 特別枠
フリガナ	
氏 名	

写 真 欄

縦4cm×横3cm

出願前3ヶ月以内に撮影したもの

この枠に合わせて貼付してください。

----- <切り取り線・切り離してください> -----

令和8年度（2026年度）横浜国立大学 都市科学部

編入学試験

（高等専門学校編入学）

写真票

受験番号	※
志望学部	都市科学部
志望学科	学 科
選抜枠	（※都市基盤学科のみ○で囲む） 一般枠 ・ 特別枠
フリガナ	
氏 名	

写 真 欄

縦4cm×横3cm

出願前3ヶ月以内に撮影したもの

この枠に合わせて貼付してください。

※切り離さない

推薦書

LETTER OF RECOMMENDATION

西暦 年 月 日

Year Month Date

横浜国立大学長 殿

To President of YOKOHAMA National University

学校名

Name of College

指導教員名

Name of recommender

(Signature or Seal)

印

下記のとおり責任をもって推薦いたします。

I strongly recommend the applicant.

記

学生氏名

Applicant's name

推薦する理由等

Please provide the reasons for recommendation.

※印の欄には記入しないでください。

Do not write in the box marked ※.

【これは都市基盤学科【特別枠】志願者用の様式です。】
This is a letter of recommendation for applicants for the special selection of the department of Civil Engineering.

【令和8年度都市科学部編入学試験 都市基盤学科（特別枠）】	受験番号	※
-------------------------------	------	---

推薦書
LETTER OF RECOMMENDATION

西暦 年 月 日
Year Month Date

横浜国立大学長 殿
To President of YOKOHAMA National University

学校名
Name of College

校長名（署名）
Signature of the principal

下記学生を貴大学都市科学部都市基盤学科編入学試験【特別枠】志願適格者として、推薦いたします。

I strongly recommend the following applicant for the special selection of the department of Civil Engineering.

記

学生氏名
Applicant's name

推薦する理由等
Please provide the reasons for recommendation.

学業成績 Academic record ranking in the most recent year (available)	人中 位（上位 %） _____ out of _____（this is in the top ____ %.)
学業への取組（Attitude for study）	
課外活動状況（Extracurricular activities）	
人物所見（Personality）	
推薦経緯（Background of recommendation）	
推薦者氏名（Recommender's name）	志願者との関係（Relationship to the applicant）

※印の欄には記入しないでください。
Do not write in the box marked ※.

推薦書記入上の注意

*Notes

- 推薦書は、高等専門学校における学生の指導教員（担任教員も可）が作成してください。

The letter of recommendation should be written by the applicant's supervisor or teacher.

- 推薦書は、本要項に添付されている様式を使用してください。パソコンを利用して推薦書を作成する場合は、様式（Word または PDF）が本学ウェブサイトからダウンロードできますので、こちらを使用してください。（<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>）

Please use the form attached as the appendix in the guidelines. You could download the form (Word or PDF) from our website. (<https://www.ynu.ac.jp/exam/faculty/essential/index.html>)

- 推薦する理由、学生の学校内外における諸活動等についての所見を記入してください。

Please provide the reasons for recommendation and your opinion of the applicant's ability, personality and his/her activities on and off campus.

- 記入にあたっては、学生のありのままの姿を正確に、なるべく具体的な事実をあげて記述してください。

We would appreciate it if you describe frankly and exactly the applicant with specific episodes.

- ※欄には記入しないでください。

Please do not fill in the box marked ※.

受験番号※

入学検定料（30,000 円）
「収納証明書」貼付用紙

令和 8 年度（2026 年度）横浜国立大学都市科学部 編入学試験

志 望 学 科	学 科	フリガナ	
		氏 名	
「収納証明書」 貼付欄 (入学検定料 30,000 円) (注)「収納証明書」の印字内容を必ず確認のうえ 貼り付けてください。		○ 必ず 23 ページ「入学検定料 コンビニ支払方法のご案内」で指定されているコンビニエンスストアのレジで払い込んでください。(ATM 不可) ○ 「収納証明書」等の印字内容が読み取れない場合は受理できないので、ご注意ください。 ○ 支払いを行ったコンビニエンスストアで発行された下記の書類を、左の枠内にしっかり貼り付けてください。 ○ 1. 「セブン-イレブン」 「取扱明細書」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください） ○ 2. 「ローソン」「ミニストップ」 「取扱明細書兼受領書」の「収納証明書」部分（切り取って貼り付けてください） ○ 3. 「ファミリーマート」 レシート（受領書）（コピーして原本を貼り付けて提出し、コピーは手元に保管してください）	

※印の欄には記入しないでください。

[切手貼付欄]

速達

〒240－8501

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79－6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課
都市科学部学務係 行

入学志願書類等在中

書留

書留引受番号貼付欄

差出人	志望学部	都市科学部	学科
	住所	〒 ー 電話番号（ ） ー	
	氏名	フリガナ -----	

<A. 出願書類等送付用ラベル>

[切手貼付欄]

410円分の
切手を貼付



〒

--	--	--

 -

--	--	--	--

(住所)

(氏名)

様

切
り
取
り

大学側記入欄	
受 験 番 号	

入試関係書類在中

差
出
人

〒240-8501
神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6
横浜国立大学 理工学系都市系支援課
都市科学部学務係
TEL : 045-339-3124、4463

<B. 受験票等送付用ラベル>

この様式は A4 サイズの白色用紙に片面カラー印刷をして使用してください。

左のラベルを切り取り、郵便番号・住所・氏名を記入し、**410 円分の切手を貼付**してください。
このラベルを長形 3 号（縦 23.5cm×横 12cm）の封筒の表面に貼付してください。

提出後に住所等が変更になった場合は、都市科学部学務係まで速やかに連絡をしてください。



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

—

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

--

(氏名)

--

様

大学側記入欄	
受験 番号	

入試関係書類在中

差出人	〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6 横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係 TEL : 045-339-3124、4463
-----	--

<C. 入学手続書類等送付用ラベル①>



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

 —

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄	
受験 番号	

入試関係書類在中

差 出 人	〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6 横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係 TEL : 045-339-3124、4463
-------------	--

<C. 入学手続書類等送付用ラベル②>



速達



(郵便番号)

〒

--	--	--

 —

--	--	--	--

(住所) *日本国内の住所を記入。

(氏名)

様

大学側記入欄	
受験 番号	

入試関係書類在中

差 出 人	〒240-8501 神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-6 横浜国立大学 理工学系都市系支援課 都市科学部学務係 TEL : 045-339-3124、4463
-------------	--

<C. 入学手続書類等送付用ラベル③>

【令和8年度都市科学部編入学試験 建築学科】

※「ポートフォリオ」とともに試験当日に持参すること。詳細は募集要項 P.8 を確認してください。

自作証明書

作成日 年 月 日

受験番号 受験者氏名 印

別添資料（コンペの応募控え等）の有無： あり なし

● 作品 1

課題名など：

作品名 ：

提出年月日：

● 作品 2

課題名など：

作品名 ：

提出年月日：

● 作品 3

課題名など：

作品名 ：

提出年月日：

共同設計の場合は参加人数と受験者の役割を記述：

学校名 指導教員名 印

※作品数が多い場合は、この様式を編集して作成してください。

不測の事態が生じた場合における本学からの情報提供について

公共交通機関の乱れや自然災害、人為災害、疫病・感染症の影響などにより、所定の日程による試験実施が困難となるような不測の事態が生じた場合は、志願票に記載のメールアドレスへお知らせします。また、横浜国立大学都市科学部公式X ([https:// x.com/ynu_cus](https://x.com/ynu_cus)) でもお知らせします。

これらの不測の事態が生じた場合は、試験日程や入学者選抜方法を変更したうえで、入学者の選抜を行うことがあります。

ChatGPTをはじめとする生成AIの利用について

横浜国立大学では、学生に対して、ChatGPTなどの生成AIに対する注意喚起を行っています。入学試験に関しても、下記の注意事項を踏まえて、必要な提出書類等の作成を行うようお願いします。なお、留学生の皆さんは、下記その他、必要に応じて、各国・地域の方針・法令等も踏まえるようお願いします。

注意事項

生成AIに入力した情報は、AIの学習に利用されたり、意図せず漏洩したりする恐れがあります。また生成AIの出力する情報は、出典が明らかではなく、虚構や、偏った主張、倫理上問題のある表現などが含まれている危険性があります。

出願書類等の作成に当たっては、横浜国立大学の「入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）」を確認し、不正が疑われたり、入学後に学修上のミスマッチが起きたりしないよう、自らの責任において十分に考えたものを提出してください。

注意!!

試験日や下見時に、本学周辺（特に岡沢町バス停から正門までの間にある通路・階段など）や最寄駅（和田町、三ツ沢上町、羽沢横浜国大）で本学職員を装って受験者を誘導・整理し、受験番号・住所・氏名・電話番号を記入させた後に「現金」を請求する者がいますが、これらの者と本学とは一切関係がありませんので、被害に遭わないように十分注意してください。

問い合わせ先

横浜国立大学都市科学部学務係

〒240-8501 横浜市保土ケ谷区常盤台79-6

〔窓口取扱時間〕 8:30～12:45、13:45～17:00

土日・祝日・夏季休業日（8月12日～18日）及び年末年始（12月26日～1月4日）を除く。

TEL : 045-339-3124、4463

FAX : 045-339-3321

E-mail : cus.jimu@ynu.ac.jp

※問い合わせは、志願者本人が行うこと。